

新型コロナウイルス感染症患者の本県の発生状況について（1例目）

令和2年2月22日

本県において、本日（2月22日）19時頃に、県保健環境センターの検査により、新型コロナウイルスに感染した患者が確認されました。

新型コロナウイルス感染症の患者の発生が確認されたのは、県内では1例目です。

本件について、濃厚接触者の把握を含めた積極的疫学調査を行っております。

【患者の概要】

- 1 年代：60代
- 2 性別：女性
- 3 居住地：栃木県（県南健康福祉センター管内）
- 4 症状、経過
 - 2月19日 クルーズ船「ダイヤモンド・プリンセス」を下船後、自宅に帰宅。
 - 2月21日 38.7度の発熱。
 - 2月22日 広域健康福祉センターに相談の上、県内の帰国者・接触者外来を受診。肺炎像あり。PCR検査の結果、陽性であることが判明。
- 5 行動歴
 - ・クルーズ船の下船後は、移動中も含めてマスクを着用していたとのこと。
 - ・濃厚接触者については、現在調査中。

◆県民の皆様へ

- 県民の皆様におかれては、風邪や季節性インフルエンザ対策と同様にお一人お一人の手洗いや咳エチケットなどの実施がとても重要です。感染症対策に努めていただくようお願いいたします。
- 次の症状がある方は、県広域健康福祉センター又は宇都宮市保健所の相談窓口（帰国者・接触者相談センター）に御相談ください。

- ・風邪の症状や37.5℃以上の発熱が4日以上続いている。
（解熱剤を飲み続けなければならないときを含みます）
- ・強いだるさ（倦怠感）や息苦しさ（呼吸困難）がある。
- ※ 高齢者や基礎疾患等のある方は、上の状態が2日程度続く場合

御相談の結果、新型コロナウイルス感染の疑いのある場合には、専門の「帰国者・接触者外来」を御紹介しています。マスクを着用し、公共交通機関の利用を避けて受診してください。

なお、現時点では、新型コロナウイルス感染症以外の病気の方が圧倒的に多い状況であり、インフルエンザ等の心配があるときには、通常と同様に、かかりつけ医等に御相談ください。

- 感染症情報の詳しい内容は、栃木県庁ホームページに情報を掲載していますので、御確認ください。

◆報道関係の皆様へ

本情報提供は、感染症予防啓発のために行っているものです。

報道機関各位におかれましては、患者等の個人に係る情報について、プライバシー保護等の観点から、提供資料の範囲内での報道に格段の御配慮をお願いします。